（様式1）

**一般社団法人日本外傷学会**

**外傷専門医<更新>申請書**

西暦　　　　　　年　　　月　　　日

　　日本外傷学会

　　専門医認定委員会　御中

日本外傷学会専門医制度規則および同施行細則にもとづき、外傷専門医として
<更新>申請いたします。

 氏　名 ：

 生年月日 ：　西暦　　　　　年　　 　　月 　　　　日

 外傷専門医認定番号 ：　　　　　　　　　　　号

 施設名 ：

 所属科・部門 ：

 施設所在地 ：〒　　　－

 施設電話番号 ：（　　　　　）-（　　　　　）-（　　　　　）

 施設FAX番号 ：（　　　　　）-（　　　　　）-（　　　　　）

　　　メールアドレス　　：

（様式2）

**履　歴　書**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 男

氏　名：　　　　　　　　　　　　　　　 女

現住所：　〒　　　－

|  |
| --- |
| 職　　　歴 |
|  年　　月 | 事　　　項※2018年1月1日（前回申請時）の所属施設以降のみ記載 |
|  |  |

**過去5年間の診療実績表(様式３について)**

更新申請者は過去5年間（2018年1月1日～2022年12月31日）に下記の表に示す9項目のうち1.を含む最低5項目の診療に従事した経験を必要とする。ただし来院時心肺停止（CPAOA）患者は除く。症例数等の提出は不要であるが、様式3を用いて、1.を含む5項目の症例を各々1例（計5例）提出する。

**なおAISに関し、2018年12月31日以前の症例についてはAIS90 Update98を用い、2019年4月以降についてはAIS2005 Update2008、2019年1～3月についてはそのいずれでも良い。**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 経験が必要な症例内容 |
| 1 | AIS4点以上が2部位以上の多発外傷 |
| 2 | 頭頚部外傷（AIS 3点以上） |
| 3 | 顔面外傷（AIS 3点以上） |
| 4 | 胸部外傷（AIS 3点以上） |
| 5 | 腹部外傷（AIS 3点以上） |
| 6 | 骨盤外傷（AIS 3点以上） |
| 7 | 四肢外傷（AIS 3点以上） |
| 8 | 脊椎・脊髄外傷（AIS 3点以上） |
| 9 | 泌尿・生殖器外傷（AIS 3点以上） |

（様式3-1）

**過去5年間の診療実績表（合計5例）**

|  |  |
| --- | --- |
| **項目** | 1. AIS4点以上が2部位以上の多発外傷 （必須症例のため、項目番号の変更不可）
 |
| **症例** | 来院時心肺停止 (CPAOA) 患者は除く |
| **ID番号**　　　　**年齢　　　　　　性別**　男・女 （いずれかを○で囲む）**診療期間**　　　初診　　　　　 年　 月　　 日　　〜　終診　　　　　 年　　 月　　 日**転帰**　　　　　1. 退院　　2. 転科　　3. 転院　　4. 死亡　　　（数字を○で囲む） |
| **傷病名** | （AISのfull codeと外傷学会臓器損傷分類2008を併記する。後者がないものは前者だけでよい。） |
|  |
| **診療に関与した部分** | （数字を○で囲む） |
| 1．初療　2．検査・診断　3．手術（TAE、創外固定を含む）　4．集中治療（回診も含む） |
| **経過** | （受傷機転、初療、検査、診断、主な治療、経過、転帰等を簡潔にまとめる。） |
|  |

　　　　　　　　　　　　　　　　　なお、症例に疑義がある場合はカルテ等の提出を求めることがある。

（様式3-2）

**過去5年間の診療実績表（合計５例）**

|  |  |
| --- | --- |
| **項目** | （該当する数字いずれか1つを○で囲む） |
| 2．頭頚部外傷（AIS 3点以上） 3．顔面外傷（AIS 3点以上）　4．胸部外傷（AIS 3点以上）5．腹部外傷（AIS 3点以上）　 6．骨盤外傷（AIS 3点以上）　7．四肢外傷（AIS 3点以上）8．脊椎・脊髄外傷（AIS 3点以上）　9．泌尿・生殖器外傷（AIS 3点以上）（2～9の症例はAIS 3点以上の外傷で多発外傷も可。その場合、症例の重複は認めない。） |
| **症例** | 来院時心肺停止 (CPAOA) 患者は除く |
| **ID番号**　　　　**年齢　　　　　　性別**　男・女 （いずれかを○で囲む）**診療期間**　　　初診　　　　　 年　 月　　 日　　〜　終診　　　　　 年　　 月　　 日**転帰**　　　　　1. 退院　　2. 転科　　3. 転院　　4. 死亡　　　（数字を○で囲む） |
| **傷病名** | （AISのfull codeと外傷学会臓器損傷分類2008を併記する。後者がないものは前者だけでよい。） |
|  |
| **診療に関与した部分** | （数字を○で囲む） |
| 1．初療　2．検査・診断　3．手術（TAE、創外固定を含む）　4．集中治療（回診も含む） |
| **経過** | （受傷機転、初療、検査、診断、主な治療、経過、転帰等を簡潔にまとめる。） |
|  |

　　　　　　　　　　　　　　　　　なお、症例に疑義がある場合はカルテ等の提出を求めることがある。

（様式3-3）

**過去5年間の診療実績表（合計５例）**

|  |  |
| --- | --- |
| **項目** | （該当する数字いずれか1つを○で囲む） |
| 2．頭頚部外傷（AIS 3点以上） 3．顔面外傷（AIS 3点以上）　4．胸部外傷（AIS 3点以上）5．腹部外傷（AIS 3点以上）　 6．骨盤外傷（AIS 3点以上）　7．四肢外傷（AIS 3点以上）8．脊椎・脊髄外傷（AIS 3点以上）　9．泌尿・生殖器外傷（AIS 3点以上）（2～9の症例はAIS 3点以上の外傷で多発外傷も可。その場合、症例の重複は認めない。） |
| **症例** | 来院時心肺停止 (CPAOA) 患者は除く |
| **ID番号**　　　　**年齢　　　　　　性別**　男・女 （いずれかを○で囲む）**診療期間**　　　初診　　　　　 年　 月　　 日　　〜　終診　　　　　 年　　 月　　 日**転帰**　　　　　1. 退院　　2. 転科　　3. 転院　　4. 死亡　　　（数字を○で囲む） |
| **傷病名** | （AISのfull codeと外傷学会臓器損傷分類2008を併記する。後者がないものは前者だけでよい。） |
|  |
| **診療に関与した部分** | （数字を○で囲む） |
| 1．初療　2．検査・診断　3．手術（TAE、創外固定を含む）　4．集中治療（回診も含む） |
| **経過** | （受傷機転、初療、検査、診断、主な治療、経過、転帰等を簡潔にまとめる。） |
|  |

　　　　　　　　　　　　　　　　　なお、症例に疑義がある場合はカルテ等の提出を求めることがある。

（様式3-4）

**過去5年間の診療実績表（合計５例）**

|  |  |
| --- | --- |
| **項目** | （該当する数字いずれか1つを○で囲む） |
| 2．頭頚部外傷（AIS 3点以上） 3．顔面外傷（AIS 3点以上）　4．胸部外傷（AIS 3点以上）5．腹部外傷（AIS 3点以上）　 6．骨盤外傷（AIS 3点以上）　7．四肢外傷（AIS 3点以上）8．脊椎・脊髄外傷（AIS 3点以上）　9．泌尿・生殖器外傷（AIS 3点以上）（2～9の症例はAIS 3点以上の外傷で多発外傷も可。その場合、症例の重複は認めない。） |
| **症例** | 来院時心肺停止 (CPAOA) 患者は除く |
| **ID番号**　　　　**年齢　　　　　　性別**　男・女 （いずれかを○で囲む）**診療期間**　　　初診　　　　　 年　 月　　 日　　〜　終診　　　　　 年　　 月　　 日**転帰**　　　　　1. 退院　　2. 転科　　3. 転院　　4. 死亡　　　（数字を○で囲む） |
| **傷病名** | （AISのfull codeと外傷学会臓器損傷分類2008を併記する。後者がないものは前者だけでよい。） |
|  |
| **診療に関与した部分** | （数字を○で囲む） |
| 1．初療　2．検査・診断　3．手術（TAE、創外固定を含む）　4．集中治療（回診も含む） |
| **経過** | （受傷機転、初療、検査、診断、主な治療、経過、転帰等を簡潔にまとめる。） |
|  |

　　　　　　　　　　　　　　　　　なお、症例に疑義がある場合はカルテ等の提出を求めることがある。

（様式3-5）

**過去5年間の診療実績表（合計５例）**

|  |  |
| --- | --- |
| **項目** | （該当する数字いずれか1つを○で囲む） |
| 2．頭頚部外傷（AIS 3点以上） 3．顔面外傷（AIS 3点以上）　4．胸部外傷（AIS 3点以上）5．腹部外傷（AIS 3点以上）　 6．骨盤外傷（AIS 3点以上）　7．四肢外傷（AIS 3点以上）8．脊椎・脊髄外傷（AIS 3点以上）　9．泌尿・生殖器外傷（AIS 3点以上）（2～9の症例はAIS 3点以上の外傷で多発外傷も可。その場合、症例の重複は認めない。） |
| **症例** | 来院時心肺停止 (CPAOA) 患者は除く |
| **ID番号**　　　　**年齢　　　　　　性別**　男・女 （いずれかを○で囲む）**診療期間**　　　初診　　　　　 年　 月　　 日　　〜　終診　　　　　 年　　 月　　 日**転帰**　　　　　1. 退院　　2. 転科　　3. 転院　　4. 死亡　　　（数字を○で囲む） |
| **傷病名** | （AISのfull codeと外傷学会臓器損傷分類2008を併記する。後者がないものは前者だけでよい。） |
|  |
| **診療に関与した部分** | （数字を○で囲む） |
| 1．初療　2．検査・診断　3．手術（TAE、創外固定を含む）　4．集中治療（回診も含む） |
| **経過** | （受傷機転、初療、検査、診断、主な治療、経過、転帰等を簡潔にまとめる。） |
|  |

　　　　　　　　　　　　　　　　　なお、症例に疑義がある場合はカルテ等の提出を求めることがある。

**過去5年間の業績目録（様式4について）**

学術集会・学会発表・論文等を、下記の配点に従って点数化し、過去5年間で最低120点の単位を満たさなければならない。ただし、**日本外傷学会への参加２回と、外傷を主題とする論文1編を必須とする。120点を超えていれば、対象期間内のすべての点数を申告する必要はない。**

■専門医更新に必要な業績目録

・日本外傷学会専門医制度施行細則第6章第 15 条第3項

専門医更新に必要な業績目録の配点を以下のとおりとする。

（1）学術集会参加　※各学会参加1回についてのポイント

（日本外傷学会参加 2回以上必須、上限 80 点）

日本外傷学会 20 点 外傷関連の国際学会 10 点

上記以外で，以下に示す学会　5点

日本医学放射線学会 　　日本救急医学会 　日本形成外科学会 　日本外科学会

日本整形外科学会 　　日本脳神経外科学会 　日本麻酔科学会 （50 音順）

　　JETECコース受講　5点

（2）学会発表 （外傷を主題とするものに限る）

1．日本外傷学会学術集会

1-1 パネル・シンポ・講演等 20 点（\*1）　1-2 一般演題10 点（\*1）1-3 司会・座長 10 点

2．国際学会

2-1 パネル・シンポ・講演等 20 点（\*1）　2-2 一般演題10 点（\*1）2-3 司会・座長 10 点

3．その他の学会

3-1 パネル・シンポ・講演等 10 点（\*1）　3-2 一般演題 5 点（\*1）3-3 司会・座長 5 点

4．日本外傷学会主催の講演会・セミナ-（演者）　　　　 2点/1時間(\*2)

　　日本外傷学会主催の講演会・セミナ-（司会、受講） 　1点/1時間(\*2)

 \*1：点数は筆頭演者の場合であり，共同演者の場合は上記点数を全演者の数で除した点数（切り上げ）にする。

\*2：2018年度から開始された外傷専門医セミナーはこれに含まれる。ただし，現時点ではこれは必須ではない。演者について，30分相当の講演を行った場合は，点数は半分の1点に下げる。

（3）論 文（外傷を主題とする論文，1編以上）

1．日本外傷学会雑誌（筆頭・共著） 30 点（\*3）

2．査読のある雑誌に掲載された英文論文（筆頭・共著）

原著・総説 30点（\*3）

症例報告・その他 20点（\*3）

3．日本外傷学会雑誌以外の査読のある雑誌に掲載された和文論文（筆頭・共著） 10点（\*3）

4．査読のない雑誌または書籍（分担執筆を含む）（筆頭のみ） 2編で10 点 （\*4）

\*3：点数は筆頭著者の場合であり，共著者の場合は上記点数を全執筆者の数で除した点数（切り上げ）にする。

\*4：各種地方会誌，学内誌，商業誌への投稿論文や，査読がないと判断される英文論文はここに含む。配点は「2編単位」で，1編単位では認めない。同一出版物に異なる2編が掲載された場合は，これを2編とみなす。なお論文内容および雑誌の適否は専門医認定委員会で厳正に審査する。

（4）教育活動（上限 20 点）

1．JETEC コ-ス

1-1 コ-スディレクター，コ-スコ-ディネ-タ，インストラクター 5点

2．JATEC コ-ス

2-1 コ-スディレクター，コ-スコ-ディネ-タ，インストラクター 5点

3．JPTECコース

　3-1　コースディレクターのみ　5点

4．災害派遣、災害訓練・研修

4-1 災害訓練・研修コ-スの開催 　　　　 10点

4-2 災害派遣・災害訓練等への参加 5点

4-3 DMAT 研修への参加 　5点

（5）日本外傷学会雑誌の査読（上限 20 点）

査読1編につき（査読した論文の掲載の有無に関わらず、査読終了まで） 5点

以上の各項目（先頭の数字を区分番号とする）と基準点数を一覧表に記入し，学術業績と外傷領域講習については以下のものを証明として添付する。

**学術集会・セミナー等への参加：参加章（証）（コピー可）**

**JETEC受講：受講証明書**

**学会発表：プログラムや抄録のコピー（表紙、目次、抄録が揃っていること）**

**論文：別刷り（全文コピー可）**

**教育活動：参加や開催など各項目を証明できるもの（主催者証明，院長証明など）**

**日本外傷学会雑誌の査読：査読証明書**

なお、学会抄録や論文等で氏名が複数名ある時は、申請者の名前がどこにあるのかが判りやすいように目印を入れること。

（様式4-1）

業績目録（1）

(１) 学術集会参加・・**（日本外傷学会参加2回以上必須、上限80点）**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 添付書類番号 | 学会名 | 開催年(西暦) | 開催地 | 点数 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 合計点数　 |  |

 (様式4-2-1)

業績目録（2）

(2) 学会発表

1. 日本外傷学会学術集会

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 添付資料番号 | 開催回 | 開催年(西暦) | 演題種別(いずれかに○) | 演題名（司会・座長の場合はセッション名） | 点数 |
| 　 | 　 |  | パネル・シンポ・講演・一般演題・司会・座長 | 　 |  |
| 　 | 　 |  | パネル・シンポ・講演・一般演題・司会・座長 | 　 |  |
| 　 | 　 |  | パネル・シンポ・講演・一般演題・司会・座長 | 　 |  |
| 　 | 　 |  | パネル・シンポ・講演・一般演題・司会・座長 | 　 |  |
| 　 | 　 |  | パネル・シンポ・講演・一般演題・司会・座長 | 　 |  |
| 合計点数　 |  |

1. 国際学会

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 添付資料番号 | 開催都市 | 開催年(西暦) | 演題種別 | ①学会名(第○回・・・)②演題名（司会・座長の場合はセッション名） | 点数 |
| 　 | 　 |  | パネル・シンポ・講演・一般演題・司会・座長 | 　 |  |
| 　 | 　 |  | パネル・シンポ・講演・一般演題・司会・座長 | 　 |  |
| 　 | 　 |  | パネル・シンポ・講演・一般演題・司会・座長 | 　 |  |
| 　 | 　 |  | パネル・シンポ・講演・一般演題・司会・座長 | 　 |  |
| 　 | 　 |  | パネル・シンポ・講演・一般演題・司会・座長 | 　 |  |
| 合計点数　　 |  |

(様式4-2-2)

1. その他の国内学会

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 添付資料番号 | 学会名 | 開催年(西暦) | 演題種別 | 演題名（司会・座長の場合はセッション名） | 点数 |
|  | 第　　回 | 　 | パネル・シンポ・講演・一般演題・司会・座長 | 　 |  |
|  | 第　　回 | 　 | パネル・シンポ・講演・一般演題・司会・座長 | 　 |  |
| 　 | 第　　回 | 　 | パネル・シンポ・講演・一般演題・司会・座長 | 　 |  |
| 　 | 第　　回 | 　 | パネル・シンポ・講演・一般演題・司会・座長 | 　 |  |
| 　 | 第　　回 | 　 | パネル・シンポ・講演・一般演題・司会・座長 | 　 |  |
| 　 | 第　　回 | 　 | パネル・シンポ・講演・一般演題・司会・座長 | 　 |  |
| 　 | 第　　回 | 　 | パネル・シンポ・講演・一般演題・司会・座長 | 　 |  |
| 　 | 第　　回 | 　 | パネル・シンポ・講演・一般演題・司会・座長 | 　 |  |
| 　 | 第　　回 | 　 | パネル・シンポ・講演・一般演題・司会・座長 | 　 |  |
| 　 | 第　　回 | 　 | パネル・シンポ・講演・一般演題・司会・座長 | 　 |  |
| 合計点数 |  |

(様式4-2-3)

1. 日本外傷学会主催の講演会・セミナー

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 添付資料番号 | 講演会、セミナー名 | 年月日 | 演題種別 | 演題名（司会・座長の場合はセッション名） | 点数 |
| 　 |  | 　 | 演者・司会・座長・参加 | 　 |  |
| 　 |  | 　 | 演者・司会・座長・参加 | 　 |  |
| 　 |  | 　 | 演者・司会・座長・参加 | 　 |  |
| 　 |  | 　 | 演者・司会・座長・参加 | 　 |  |
| 　 |  | 　 | 演者・司会・座長・参加 | 　 |  |
| 　 |  | 　 | 演者・司会・座長・参加 | 　 |  |
| 　 |  | 　 | 演者・司会・座長・参加 | 　 |  |
| 　 |  | 　 | 演者・司会・座長・参加 | 　 |  |
| 　 |  | 　 | 演者・司会・座長・参加 | 　 |  |
| 　 |  | 　 | 演者・司会・座長・参加 | 　 |  |
| 合計点数 |  |

 (様式4-3-1)

業績目録（3）

(3) 論 文・・**（外傷を主題とする論文1編が必須)**

※論文内容および雑誌の適否は専門医認定委員会で厳正に審査する。

※共著者の場合は、上記点数を全執筆者の数で除した点数（切り上げ）にする。

※筆頭、共著のいずれかに〇印を付けること。

1. 日本外傷学会雑誌

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 添付資料番号 | 題　名 | 刊行年;巻：頁～頁 | 著者 | 点数 |
| 　 | 　 | 　 | 筆頭共著 |  |
| 　 | 　 | 　 | 筆頭共著 |  |
| 　 | 　 | 　 | 筆頭共著 |  |
| 　 | 　 | 　 | 筆頭共著 |  |
| 　 | 　 | 　 | 筆頭共著 |  |
| 　 | 　 | 　 | 筆頭共著 |  |
| 合計点数 |  |

2.査読のある雑誌に掲載された、外傷に関する英文論文

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 添付資料番号 | 雑誌名・題　名 | 刊行年;巻：頁～頁 | 著者 | 点数 |
| 　 | 　 | 　 | 筆頭共著 |  |
| 　 | 　 | 　 | 筆頭共著 |  |
| 　 | 　 | 　 | 筆頭共著 |  |
| 　 |  | 　 | 筆頭共著 |  |
| 合計点数 |  |

(様式4-3-2)

3.日本外傷学会雑誌以外の査読のある雑誌に掲載された、外傷に関する和文論文

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 添付資料番号 | 雑誌名・題　名 | 刊行年;巻：頁～頁 | 著者 | 点数 |
| 　 | 　 | 　 | 筆頭共著 |  |
| 　 | 　 | 　 | 筆頭共著 |  |
| 　 | 　 | 　 | 筆頭共著 |  |
| 合計点数 |  |

4. 査読のない雑誌または書籍（分担執筆を含む）（筆頭のみ）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 添付資料番号 | 雑誌名・題　名 | 刊行年;巻：頁～頁 | 著者 | 点数 |
| 　 | 　 | 　 | 筆頭 |  |
| 　 | 　 | 　 | 筆頭 |  |
| 　 | 　 | 　 | 筆頭 |  |
| 　 | 　 | 　 | 筆頭 |  |
| 合計点数 |  |

(様式4-4-1)

業績目録（4）

 (4) 教育活動 (上限20点)

1. JETEC研修コース

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 開催年月 | コース名 | 開催場所 | 役職（いずれかに〇） | 点数 |
| 　 | 　 | 　 | コースディレクター、コースコーディネータ、インストラクター |  |
| 　 | 　 | 　 | コースディレクター、コースコーディネータ、インストラクター |  |
| 　 | 　 | 　 | コースディレクター、コースコーディネータ、インストラクター |  |
| 合計点数 |  |

1. JATEC研修コース

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 開催年月 | コース名 | 開催場所 | 役職　 | 点数 |
| 　 | 　 | 　 | コースディレクター、コースコーディネータ、インストラクター |  |
| 　 | 　 | 　 | コースディレクター、コースコーディネータ、インストラクター |  |
| 　 | 　 | 　 | コースディレクター、コースコーディネータ、インストラクター |  |
| 合計点数 |  |

1. JPTEC研修コース

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 開催年月 | コース名 | 開催場所 | 役職　 | 点数 |
| 　 | 　 | 　 | コースディレクター |  |
| 　 | 　 | 　 | コースディレクター |  |
| 　 | 　 | 　 | コースディレクター |  |
| 合計点数 |  |

(様式4-4-2)

4.災害訓練・研修

4-1　災害対応、災害訓練・研修コースの開催

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 開催年月 | 訓練・研修コース名 | 開催場所 | 点数 |
| 　 | 　 | 　 |  |
| 　 | 　 | 　 |  |
| 　　合計点数 |  |

4-2　災害対応・災害訓練等への参加

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 開催年月 | 訓練・研修コース名 | 開催場所 | 点数 |
| 　 | 　 | 　 |  |
| 　 | 　 | 　 |  |
| 　 | 　 | 　 |  |
| 　　　合計点数 |  |

4-3　DMAT研修への参加

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 開催年月 | 訓練・研修コース名 | 開催場所 | 点数 |
| 　 | 　 | 　 |  |
| 　 | 　 | 　 |  |
| 　 | 　 | 　 |  |
| 　　　合計点数 |  |

(様式4-5)

業績目録（5）

 (5) 日本外傷学会雑誌の査読 (上限20点)

日本外傷学会雑誌の査読　（査読1編につき5点×論文数）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 期間 | 論文数 | 点数 |
|  | 　　　　　　　　　編 |  |

|  |
| --- |
| ※参加・開催を証明するものを添付すること |